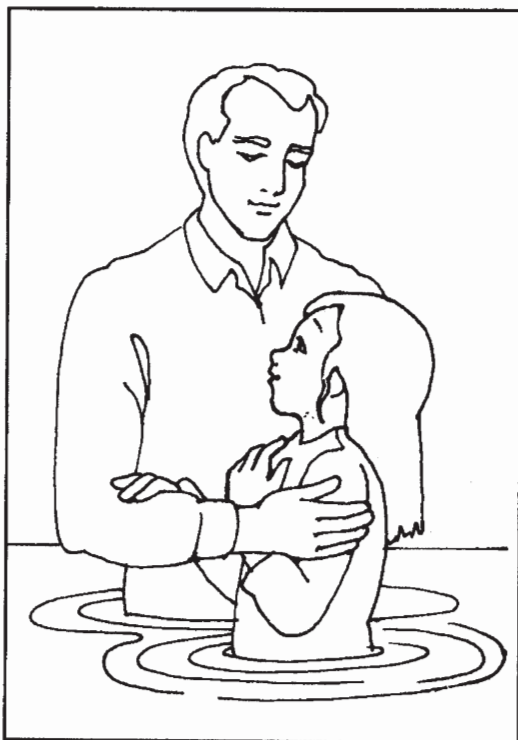


ロバータの確認



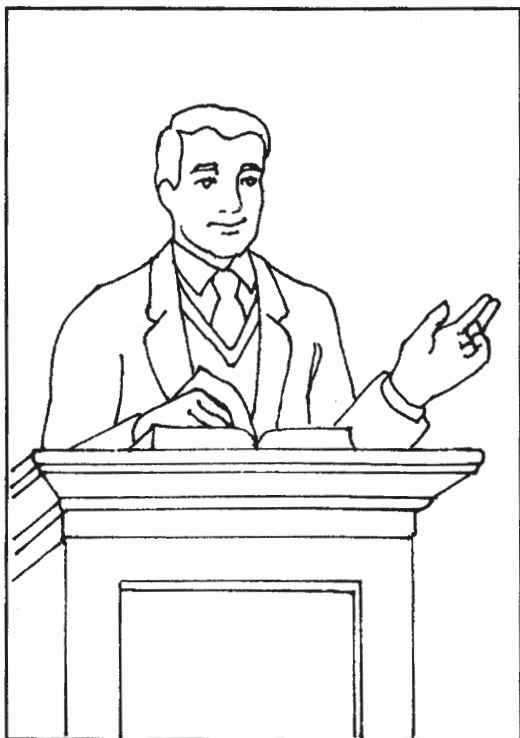
きょうはロバータにとって特別な日です。ロバータはバプテスマを受けたばかりで、今度は末日聖徒イエス・キリスト教会の会員として確認され、聖霊の賜物を受けるのです。(ロバータは父親からバプテスマと確認を受けるが、ふさわしいメルキゼデク神権者であればだれでもこれらの儀式ができることを説明してもよい。)



お父さんに手伝ってもらってバプテスマの水から上がったロバータを、着換えを持ったお母さんが待っていました。ぬれた髪にくしを入れてもらったロバータは、にこにこしてうれしそうです。



準備のできたロバータは、待っていた家族や友達のところに戻りました。そして、部屋の前のいすのところに行きました。そこにはお父さんが待っていました。



監督（支部長）はロバータがあらかじめ選んだ人たちに前に来るように言いました。ロバータはお父さんとおじいちゃん、おじさん、それにロバータのホームティーチャーを選びました。この人たちはみんなメルキゼデク神権を持っています。



ロバータは頭を下げて目を閉じました。すると、ロバータを囲んだ人たちがロバータの頭に手を置きました。そしてお父さんがロバータの名前を呼び、教会員として確認し、聖霊の賜物を授けました。



確認の儀式が終わると、ロバータは手を置いてくれた人たちと握手をし、みんなはおめでとうと言ってくれました。ロバータは心の中に温かい気持ちになりました。それでロバータは正しいことを選んだことが分かりました。